ホテルリゾネックス名護てくてくお散歩MAP

❶ガジュマル

＊開花期：10月～4月
＊沖縄名『ガジマギー』
＊キジムナー（木の精霊）が住むと伝えられる樹。名護の中心地には樹齢250年とも言われる大木も！

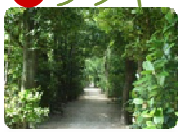
❷アダン

＊開花期：5月～6月
＊沖縄名『アザキ・アダニ』
＊実がパイナップルに似ていますが、別物。オレンジ色の実がつきます。葉は鍋でゆがいて乾燥させ日用品に加工されます。

❸ソテツ

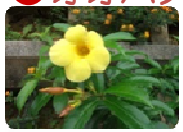
＊開花期：5月～8月
＊沖縄名『スーティチ』
＊細く鋭い葉が特徴。主に海岸沿いの岩場などに自生し、昔は食用としても利用されていたようです。

❹フクギ



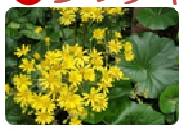
＊開花期：5月～6月
＊沖縄名『フクジイ』
＊風害や塩害に強い為、防風林として利用されます。当ホテル近辺では屋部区（車で5分）に多く見られます。

❺オオバナアリアケカズラ



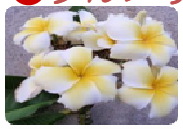
＊開花期：5月～10月
＊別名『アラマンダ』
＊5枚の黄色い大きな花弁が特徴のキョウチクトウ科の花木です。街路樹として多く見かけます。

❻ツワブキ



＊開花期：12月～2月
＊沖縄名『チーパッパ』
＊開花後はタンポポの様なフワフワした綿毛になるキク科の植物です。

❼プルメリア



＊開花期：7月～10月
＊沖縄名『バンカ』
＊枝先に5枚の花弁が付いています。ハワイではレイに利用される花で、ほのかに甘く香ります。

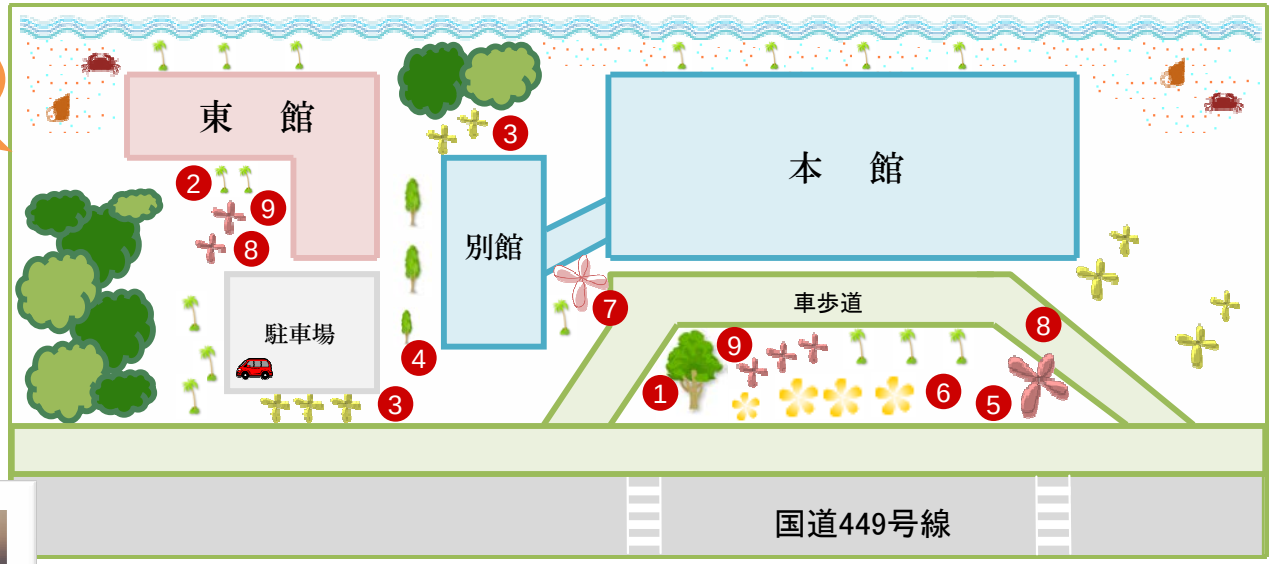
❽ブーゲンビレア

＊開花期：9月～5月
＊別名『テリハイダラカズラ』
＊赤、桃、橙、黄、白など様々な色や形がありカラフル。沖縄の赤瓦屋根によく映えます。

❾ブッソウゲ

＊開花期：通年
＊沖縄名『アカバナー』
＊ハイビスカスの基本種の1つで沖縄を代表する花です。庭先や道端に多く植えられています。

りっか、歩いてみよう！



ホテルの敷地内にある様々な植物。この機会にぜひ名前を覚えてみませんか。
自慢の景観は、なんと言ってもホテルの目の前に広がる東シナ海。
天然白砂のビーチには、『カニ』や『ヤドカリ』などが生息しています。
お天気のよい夕暮れ時には、オレンジ色に染まる自然の景色がお楽しみいただけます。

名護市の植物・花ごよみ

【参考資料】（財）海洋博覧会記念公園管理財団 編（1997）：沖縄の都市緑化植物図鑑、新星出版